

2010年(平成22年) 11月28日発行

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1  
 ☎0595-63-7402 ㊟64-2560 ✉info@city.nabari.mie.jp  
 http://www.city.nabari.lg.jp  
 携帯版 http://www.city.nabari.lg.jp/m\_index.htm  
 バーコード読み取り対応の携帯電話端末から携帯版へ →



▶ 主な内容 P1~2...人権週間関連記事 P2...ひまわり、ふるさと納税のご案内 P3...暮らしの情報 P4...伊賀地域救急輪番表(12月)



第44回三重県人権・同和教育研究大会地元報告

創作劇「よき未来(ひ)のために」  
 ~未来への夢は現代(いま)も洒れずにあった~



同和問題をテーマにした創作劇に市内のさまざまな市民活動団体が参加。高校生がタイムスリップして、部落解放に大きな役割を果たした全国水平社の創立などの歴史を目の当たりにするというストーリー

**音訳グループ「こだま」**  
 (右から) 柳ヶ瀬かおるさん、神前ひろ子さん、辻濱子さん

創作劇のテーマが同和問題と聞き、「水平社宣言(※)」を手渡されたときは、正直参加しようかどうか迷いました。自分たちとはあまりかわりがない問題であると感じたからです。

しかし、参加者の皆さんと話し合う中、水平社宣言を劇中で朗読することの意味をひしひしと感じるようになり、宣言の精神を多くの皆さんに伝えたいと思うようになりました。

わたしたちは、広報なばりなどを、目が不自由な人のために音訳する活動をしています。これも「人権」を大切にする取組みの一つでしょうし、今回の経験は今後の活動にも通じていくものだと思います。

機会があれば、今後も「差別をなくす」活動にぜひとも参加していきたいですね。

第44回三重県人権・同和教育研究大会が10月16日と17日、名張市と伊賀市で開催されました。大会期間中、県内各地から2日間でのべ6000人が集い、人権教育の広がりや深まりを指した報告や活発な討論が行われました。

その中でも、地元報告として発表された創作劇には、伊賀地域で活躍するさまざまな市民活動団体が参加。劇を創り上げていく中で、同和問題や「人権」について考える機会もあり、差別をなくす仲間の輪に広がりや生まれることとなりました。

☎ 人権啓発室 63・7909

## 差別をなくす 仲間の輪

広げていこう!

12月4日、10日は人権週間です

三重県人権・同和教育研究大会で発表された同和問題をテーマにした創作劇には、伊賀地域でさまざまな活動に取り組んでいるメンバーがかかりました。

参加したのは、「部落差別をなくそう」と活動している人権ステージ「はっぴいまる」、太鼓集団「響」、癒し系バンド「ゆりね」の皆さん。そして、これまで同和問題にかかわることは少なかったという音訳グループ「こだま」、箕曲コーラス「ラ・ベスカ」、ギターデュオ「まつたけ」の皆さんも加わりました。市内の中学校で非核平和コンサートに取り組んできた皆さんです。

劇のテーマである同和問題について参加者どうしが話し合うこともあり、部落への偏見を認識したり、「人権」はいつだって身近なものであることなどを考えたりする機会となったようです。

「人権」といえば難しく感じるかもしれませんが、福祉や環境、

防災、教育など多様な分野で、一人ひとりを大切にする活動は、既に皆さんが実践されていることです。市では、今回の創作劇のように、地域で活動するさまざまな団体の皆さんを「人権」というキーワードでつなぎながら、「差別をなくす」ことはもちろん、「差別をなくす」仲間の輪を広げていきたいと考えています。

創作劇に参加いただいた皆さんと、同和問題について改めて語り合いました。部落に対する思い込みに気付いたり、自分自身を振り返り、見つめなおすことから出発しようと考えたりする姿に「仲間の輪」の広がりを実感しました。今後も、多様な皆さんと人権について考えていきたいですね。

人権啓発室 吉川 英毅

※水平社宣言...1922年、全国水平社創立大会で採択された日本初の人権宣言といわれています。被差別部落の人々自身が、自主的な運動によって、人間としての尊厳、権利を獲得し、被差別部落の完全解放を目指す内容で、「人の世に熟あれ、人間に光あれ」という言葉で結ばれています。

# 人権週間の行事

☎ 人権啓発室 ☎ 63-7909

## ふれ愛コンサート(入場無料)

日時 12月5日(日)午後1時30分～  
場所 アドバンスコープADSホール(青少年センター/松崎町)



▼人権作品の表彰と朗読発表  
▼ゴスペル・コンサート…ゴスペルの歴史から学ぶホントの自分を生かすためのヒントとは? ※申込不要

## 人権週間特設人権相談所を開設します

近所のもめごと、家庭内の問題、いじめや体罰、職場でのセクハラなど人権侵害に関する相談に、法務大臣の委嘱を受けた人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密はかたく守られます。

日時 12月7日(火)  
午前10時～午後3時  
場所 市民情報交流センター(希中央) ※申込不要

### 人権擁護委員(敬称略・順不同)

- 松崎 律子(下比奈知)
- 北川 廣一(百合が丘西3)
- 奥野 保三(大屋戸)
- 國富 静代(つつじが丘南7)
- 福田 悦子(上八町)
- 福住 幸二(蔵持町原出)
- 山本 佳世(桔梗が丘3)
- 田畑 千代野(東田原)
- 森嶋 秀和(赤目町柏原)
- 植野 あさ子(桔梗が丘5)
- 久原 宏(つつじが丘北10)

## 人権作品展

市内小・中・高校生、一般人権標語・ポスター、写真を展示します。  
期間 12月3日(金)～12日(日)  
場所 市役所ロビー、名張駅東西連絡通路

## 人権週間街頭啓発

日時 12月3日(金)午後4時30分～(一部午後2時30分～)  
◎市内各大型店舗と名張駅、桔梗が丘駅周辺で啓発物品を配布します。

## 人権センターからのお知らせ

☎ 人権センター ☎ 63-0018 FAX 63-5326 HP <http://www.emachi-nabari.jp/jinken>

### 人権人材バンク登録者を募集中

同和問題、外国人、障害者、高齢者、女性、子ども、患者、アイヌなど少数民族の人権問題、プライバシー問題、人権行政・教育など、人権にかかわる諸課題の解決に、自らの経験や知識、熱意を生かしてみませんか(市内在住・在勤・在学の人)。

### 人権メッセージを募集中

- ★人権に対する思いを100字程度のメッセージにまとめたもの(形式自由)
- ★自作、未発表のものに限ります。
- 対象 市内在住・在勤・在学の人

応募 メッセージと、郵便番号、住所、名前(フリガナ)、電話番号を書いて、人権センターへ送付してください。  
※随時受け付けています。

◎詳しくは人権センターのホームページをご覧ください。お問い合わせ先へ

いつものように仕事を終え、保育所に子どもを迎えに行ったある日のことです。担任の先生から、わが子が友達とケンカをしたことを聞きました。わたしはおおまかな状況だけを聞いて、ちようどその場にいた相手の親子に謝りました。子どもにも謝るようにながしました。子どもにも謝るようにながしました。子どもにも謝るようにながしました。

でも、わたしの関係で、相手の親との関係がこじらせた。たかひいという気持ちがあつたため、「とにかく謝らせなさい」と、子どもの話を聞いてあげられない自分がいました。同時に素直に謝れない子どもに、怒りの気持ちも湧き上がりました。

「ぼくは悪くないのに、ママはなんで謝ってるの?」と、相手ののやりとりを見ていたかもしれません。わたしは子どもも、必死になって事情を説明して「わたしは悪くない」と訴えていたに違いありません。



そんな思いから、帰りの車の中でも「なんでごめんないと言えないの?」と、繰り返していました。帰宅後、しばらくしてわたし自身も気持ちが落ち着き、もう一度、きちんと子どもと向き合おうと決意しました。

わたしはもう何も言わずにぎゅっと抱きしめるしかありませんでした。子どもは小さな手で必死にわたしの胸にしがみつきました。「ママはいつでもあなたのこと大好きよ。」その気持ちを込めてもう一度しっかりと抱きしめました。

「ぼくは悪くないのに、ママはなんで謝ってるの?」と、相手ののやりとりを見ていたかもしれません。わたしは子どもも、必死になって事情を説明して「わたしは悪くない」と訴えていたに違いありません。



※「ひまわり」の掲載意図…同和問題をはじめ、子ども、女性、障害者、高齢者などさまざまな人権課題について考えるコーナーです(広報なばり毎月4週号に掲載)。原稿作成は市職員で構成する検討会議で行い、メンバーの日常生活での人権にかかわる出来事を記事としています。

## ふるさと納税のご案内 頑張る「ふるさと名張」を応援してください

☎ 総合窓口センター「ふるさと納税ホットライン」 ☎ 63-7239

これまで市にご寄付いただいた総額と事業の種類	寄付金額
総額(25件)	4,641,886円
市民主権のまちづくり(住民主体のまちづくり)	30,000円
水と緑のまちづくり(自然環境の保全)	866,886円
子どもが輝くまちづくり(教育・子育て支援)	80,000円
歴史・文化のまちづくりと地域資源を生かしたまちづくり	325,000円
生涯現役のまちづくり(地域福祉・健康増進・スポーツ振興)	250,000円
ふるさと名張の未来に寄与する事業(都市基盤整備・病院他)	540,000円
指定なし(市長が寄付者に代わり事業を選択します)	2,550,000円

「ふるさと納税制度」は、「ふるさとを応援したい」、「ふるさとへ貢献したい」という納税者が、ふるさとだと思ふ地方公共団体に寄付を行った場合、個人住民税からその1割程度を上限として、寄付金額を控除する寄付金税制です。  
名張市のまちづくりに共感を持つ皆さんやふるさと「名張」への想いを持つ皆さんのまちづくりへの参加手法として、「ふるさと納税制度」をご活用いただき、頑張る「ふるさと名張」への引き続きの応援をお願いします。  
なお、これまで市にご寄付いただきました状況は左表のとおりです。応援ありがとうございます。

お詫びと訂正  
広報まはり11月3週号1ページの「一般会計歳入」の説明で、「国・県支出金で25億8500万円の増」とあるのは「国・県支出金で25億8500万円の増」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

### 子ども支援センターかがやきへ行こう!

開館時間 午前9時30分～午後5時 ※日・月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは翌日休館)、年末年始は休館

▼「はじめて広場」…12月10日金午前10時30分～

☆「かがやき」を利用したことがない人は、気軽にご参加ください。申込不要

▼親子で遊ぼう ☆企画パパママによる「リース作り」…12月15日(木)

☆女性コーラス「ポピーズ」による「クリスマスコンサート」…12月18日(日)

※いずれも、午前10時45分～

☎ 子ども支援センターかがやき ☎ 67-0250



かがやき  
牛尾真悠ちゃん(つじが丘北)

### リバーナホール催物

12月

■小井林郎水彩画チャリティー展

日時 12月17日(金)～19日(日) 午前10時～午後6時(最終日は5時まで)

☎ 商工観光室 ☎ 63-7648

### 国津の杜の行事

☎ はぐみ工房あらざ ☎ 62-6920

■わら細工教室 しめ縄を作りましょう!(大・小2種類)

日時 12月9日(木) 午前9時30分～正午

講師 森下 孝さん 参加費 1,200円

定員 10人

申込期間 11月29日(日)～12月3日(金)

■陶芸教室 箸置きを作ろう!目的や雰囲気に合わせて、食卓をコーディネートしましょう。

日時 12月12日(日) 午前10時～正午

講師 角谷 真人さん

参加費 2,200円 定員 10人

申込期間 11月29日(日)～12月6日(日)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

申込 電話で問い合わせ先へ ※先着順。参加者が少ない場合は中止します。

### なせ宿 催し

☎ 日細川邸 やなせ宿 ☎ 62-7760

☆やなせ宿郷土史講話会「名張と能楽」

カラフルなパワーポイントとビデオ映像で能楽の魅力に迫ります!

日時 12月4日(土) 午後2時～4時30分

講師 澤 隆弘さん(金剛流師範)、尾本 頼彦さん(大阪大学文学博士)

◎参加無料。申込不要

### 提案公募型事業

伊賀に人あり 技に文化あり

伊賀の手づくり作家展 ～陶芸・絵画・手工芸作品など～

実施団体: 名張シックス ☎ 090-3389-4353 (山下)

伊賀地域でモノづくりに励んでいる多彩な作家たちの作品をご紹介します。

日時 12月4日(土) 午前9時～午後5時、5日(日) 午前9時～午後4時

場所 木屋町吉岡ビル(リバーナ向かい) ※入場無料

## 暮らしの情報

12月11日(土)～20日(月)

年末の交通安全県民運動

☎ 都市計画室 ☎ 63-7749

運動の重点

①高齢者の交通事故防止

②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶



### 県内での交通事故の死者数が38日早く100人を超えました

11月2日、志摩市で交通死亡事故が発生し、2人が亡くなりました。このことにより、今年の県内の交通事故死者数は101人となり、昨年より38日早く100人に達してしまいました。これらの交通死亡事故の犠牲者は、65歳以上の高齢者が半数以上を占めています。また、自転車や歩行者などの交通弱者が44人となっています。

一方、市内では今年に入ってから交通死亡事故が3件発生し、3人の尊い命が失われています。また、これらの事故全てが高齢者が当事者となり、国道165号で発生しています。

ハンドルを握る皆さんはもちろん、自転車や歩行者の皆さんも、交通安全の推進に取り組んでください。

交通事故に遭い、自賠責保険や任意保険の請求でお困りの人に「交通事故無料相談」を実施

☎ (社)日本損害保険協会四日市自動車保険請求相談センター ☎ 059-353-5946



内容・相談日 ▼面接または電話相談 午前9時～正午、午後1時～5時(平日のみ)

▼弁護士相談(面談) 毎週木曜日午後1時～4時(要予約)

場所 朝日生命四日市ビル(四日市市諏訪栄町)

農業から出るプラスチックごみは適切に処理してください

☎ 環境対策室 ☎ 63-7496

不要になった農業用畦シートやハウスの被覆ビニール、肥料の空袋などは家庭ごみとして出せません。これらを野焼き処理することも法律で禁止されています。

廃棄物として適正に処理するために、販売店や伊賀南部農業協同組合(JA)などにご相談ください。なお、JAでは12月19日(日)に引き取り(有料)を実施します。詳しくは、伊賀南部農業協同組合配送センター(☎65-7200)へお問い合わせください。

給与所得者の個人住民税は特別徴収による納税を

☎ 課税室 ☎ 63-7429

給与所得者(パートやアルバイトなどを含む)の個人住民税は、法律により、事業者が給与から天引きし、給与所得者が納税することになっています。これを特別徴収と言います。

全ての従業員から特別徴収をしていない事業所などは、毎年1月31日までに提出することになっている給与支払報告書(総括表)で、特別徴収への切り替えをお願いします。

生命保険契約(相続や贈与に係るもの)などに基づく年金の税務上の取扱いを、一部変更します

☎ 上野税務署 ☎ 21-0950

遺族が年金として受給する生命保険金のうち、相続税の課税対象となった部分は、所得税の課税対象としないことになりました。

これに伴い、平成17～21年分までの各年分について所得税が納めすぎとなっている人は、これをお返し(還付)します。ただし、確定申告などの手続きが必要となりますので、詳しくはお問い合わせください。

※平成17年分の還付期限が12月末となりますので、手続きはお早めに。

### 赤目四十八滝キャンプ場

自然素材空間 ちよいまる 情報

☎ 赤目四十八滝キャンプ場 ☎ 63-9666

○クリスマスbaumクーヘン作り体験【要予約】

期間 12月1日(木)～26日(日)

・プレーン2,000円、バニラ2,200円、オーガニックコーヒ-2,500円 ※びっくりメニューあり

○クリスマス石窯ピザ作り体験【要予約】

期間 12月1日(木)～26日(日)

・25cm/クリスマスチキン・マルゲリータ・山菜…1枚目2,600円、2枚目以降1,300円

○よし笛カフェ♪【要予約】

期間 12月23日(祝)～26日(日)

・石窯ピザ(25cm/クリスマスチキン・マルゲリータ・山菜)…1,300円

☆クリスマス・よし笛コンサート27th.

日時 12月18日(土) 午後5時～6時

■よし笛コンサート以外は別途入場料(大人400円・小中学生200円)が必要です。

まちかど 伊賀伊賀法人会 青年部会創立20周年記念 福示板 ～新春講演会～

金 美齢さんの講演会

「21世紀の提言 新しい世代を育てる ～『感謝と勇気』たいせつなその心～」

☎ (社)伊賀法人会 ☎ 24-5774

日時 平成23年1月30日(日) 午後1時30分～

場所 伊賀市文化会館(伊賀市西明寺)

定員 1,200人

※12月1日(日)以降に、産業振興センターアスパピア内名張商工会議所(南町)などで入場整理券(1人2枚まで/無料)を配付します。※先着順

12月の 献血

☎ 地域医療室 ☎ 63-6970

日時 12月2日(木) 午前9時30分～正午

日時 12月8日(水) 午後2時～4時

場所 市役所

場所 リバーナ(元町/ジャスコ新名張店)

次号予告  
移動図書館「やまなみ号」をご存知ですか？

# 「なぞがたりなばり」20周年記念「なぞがたりフォーラムなばり」

まちの話題



なぞがたりフォーラムなばり  
逢坂剛さんと  
石田衣良さんが対談

このシンポジウムは全国モーターボート競走  
施行者協議会からの拠出金を受けて実施しました。



中高生による  
記念フォーラム

「なぞがたりなばり」が20周年を迎え、11月13日、アドバンスコープADSホールで、「なぞがたりフォーラムなばり」として開催され、全国から250人が参加しました。

第1部の「なぞがたりなばり」では、逢坂剛さんと石田衣良さんが対談し、ミステリー作家になるまでの軌跡や作家仲間についての話などで会場を

沸かせていました。  
第2部の記念フォーラムには、伊賀地域や乱歩終焉の地である豊島区から5人の中高生が参加。乱歩の孫の平井憲太郎さん、鳥羽みなとまち文学館館長の岩田準子さんと、本に対する熱い思いを語り合う中、「電子図書よりもやっぱり紙をめくりながら本を読みたい」という主張もされました。

## 観阿弥祭で伝統に親しみ

### 愛らしい子ども狂言、

観阿弥祭が、11月7日、観阿弥ふるさと公園で開催されました。地元の能楽愛好者のほか、市内で狂言を学んでいる子どもたちが日ごろの成果を披露しました。



## 隠元気まち仕掛け人塾

### 若者とまちづくりを考える



「隠元気まち仕掛け人塾」が、10月24日、市民情報交流センターで開催されました。

高校生や市民活動団体のメンバーが参加。まちづくりについて意見交換する中で、今後は、名張高校での仕掛け人塾開催も検討していくこととなりました。

## 三重県ご当地グルメ大会

### 隠街道市で味の饗宴



「隠街道市」が11月6日・7日に名張地区で開催されました。7日には、県内のご当地グルメが登場。名張の牛汁や、津ぎょうぞう、四日市のとんてき、亀山のみそ焼うどん、熊野のさんま寿しがその味を競い、これらを買いたい来場者の投票で、見事牛汁が優勝。ほかにも、ダンスパフォーマンスまつりや行灯コンテ



ストなどさまざまな催しが街道市を盛り上げました。

## 消防フェスタで大声コンテスト

### 「アンシンダー」って叫ぶぞ



「とれたて！なばりあんど消防フェスタ」が、市役所市民広場や消防本部広場などで11月13日・14日に開催されました（消防フェスタは14日のみ）。消防フェスタでは、「アンシンダー」と叫ぶ大声を競う競技や消防車との綱引きなどに子どもたちは大喜び。一方、「とれたて！なばり」では、新鮮野菜の直売や木工製品の販売、さまざまな模擬店や市民ステージなどで賑わっていました。

<切り取り線>

## 伊賀地域救急輪番表 12月

問 健康福祉政策室  
☎ 63-7579

### 実施時間帯

平日 午後5時～翌日午前8時45分  
土・日曜日、祝日、12月29日～31日 午前8時45分～翌日午前8時45分 ※平日昼間(午前8時45分～午後5時)は、名張市立病院で二次救急を実施

日	月	火	水	木	金	土
			1 岡	2 名	3 上	4 名
5 名	6 岡	7 名	8 上	9 名	10 岡	11 上
12 岡	13 名	14 名	15 岡	16 名	17 上	18 名
19 名	20 上	21 名	22 上	23 名	24 岡	25 上
26 岡	27 名	28 名	29 岡	30 名	31 上	

救急車の適正利用をお願いします。  
症状が軽いつき、自分で病院に行けるときなどは利用を控えてください。

### 受け入れ対象は、重症患者です

◎ 非当番日は、救急受け入れを行いません。

名張市立病院 ☎ 61-1100

◆ 救急車での搬送以外は、必ず事前にご連絡ください。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

◆ 開業医または応急診療所の紹介、救急車での搬送のみ受け入れ。内科系救急患者で、入院が必要と判断された場合、伊賀地域外の二次救急病院へ搬送。

岡波総合病院 ☎ 21-3135

◆ 救急車での搬送以外は、必ず事前にご連絡ください。

救急医療情報センター ☎ 64-1199

24時間体制で受診可能な医療機関を紹介  
音声・ファクス案内は…0800-100-1199 (無料)  
I P 電話などは…☎ 082-250-5620

## 名張市立病院小児科二次救急医療体制

時間	曜日	日	月	火	水	木	金	土
時間内		△	○	○	○	○	○	△
時間外		△	△	○	×	○	×	△

時間内…午前8時45分～午後5時  
時間外…午後5時～翌日午前8時45分  
△は、伊賀地域救急輪番表の名張市立病院当番日に実施。市立病院受入日以外は、救急医療情報センターへお問い合わせください。

### みえ子ども医療ダイヤル

☎ # 8000

子どもの急な病気やケガなどについての、小児科医師による電話無料相談

I P 電話などは…☎ 059-232-9955

【受付時間】 午後7時30分～11時30分

☆毎日実施

【小児科以外の診療科】